



〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3
富山商工会議所ビル7F
TEL.076-421-3300
FAX.076-421-0963
URL : <http://www.toyama-cb.or.jp/>
E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp

とやま夢大陸

Y U M E ・ T A I R I K U

2017.1
vol.107

CONTENTS

- 02 ■迎春
■1月・2月・3月コンベンション・カレンダー
- 03 ■コンベンショントピック
- 04 ■とやまの魅力アラカルト
『魅力ある雪国とやまを目指して』
- 06 ■ちょっとひといき
■統計で見る「とやま」
- 07 ■富山県内の博物館・美術館など
■富山おみやげ図鑑
- 08 ■平成28年度コンベンション参加者アンケート調査結果

ライチョウ（雷鳥）

「冬から春に向かう室堂にて～」

Pick up
Convention

平成29年 電気学会全国大会

平成29年3月15日(水)～17日(金) 講演件数:約1,500件、参加者数:約3,000名
富山大学五福キャンパス、富山国際会議場

電気学会は、1888年(明治21年)に創立された歴史ある学術法人です。電気工学は今、エレクトロニクスや情報、エネルギー技術から環境問題にまで範囲を広げ、大きく変容しようとしています。電気学会全国大会は、全国の研究者、技術者およびそれらを目指す優秀な学生が集う、電気学会における最大規模の会合です。一般無料開放プログラムとして、3件の特別講演、附設展示会、企業セッションを実施します。是非ご来場ください。

一般社団法人電気学会 URL : <http://www.iee.jp>





迎春



公益財団法人 富山コンベンションビューロー
会長 高木 繁雄

新年明けましておめでとうございます。

最近の我が国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れによるリスクのほか、英国のEU離脱問題、米国の今後の外交・経済政策の動向などによる金融市場への影響にも留意が必要な状況です。

こうした中、学会や全国会議等のコンベンションは、交流人口の拡大や観光客の増加、県内消費の拡大等の効果が期待されております。また、一昨年3月の北陸新幹線の開業以来、県内でも様々な開業効果が現れているところですが、この開業効果を一過性のものとせず、持続・深化させることが重要であり、当財団としては、これまで以上に積極的にコンベンション誘致に努めてまいりたいと考えております。

昨年は、「G7 富山環境大臣会合」や「CSW2016（化合物半導体週間）」などの国際会議をはじめ、「日本周産期・新生児医学会学術集会」、「全国自治体病院学会」、「全国老人クラブ大会」など、全国レベルの大規模なコンベンションが数多く開催されました。

本年も、「EDTM2017（電子デバイス技術国際会議）」や「国際歯科審美学会世界大会」などの国際会議のほか、「電気学会全国大会」、「日本小児科医会総会フォーラム」、「全国保育士会富山大会」など、多くの大規模なコンベンションが予定されています。

当財団としては、県、市町村、民間団体等と広く連携を図りながら、積極的にコンベンション誘致に努めるとともに、歓迎看板の設置をはじめ、レセプションやアフターコンベンションへの各種支援施策等により、「富山で開催してよかった。」「また富山で開催したい。」と言われるよう、引き続き開催支援に努めてまいります。

今後とも、皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。

春に備えて力を蓄える、安らぎに満ちた季節となりました。

1月 2月 3月 コンベンション・カレンダー



- | | | |
|----------------|----------|--|
| 1月
january | 12 ~ 13 | 平成28年度第51回全国高等学校体育連盟研究大会
富山国際会議場 ほか [500人] |
| | 5 | 魚津のタテモン行事 講演会・シンポジウム
新川文化ホール [300人] |
| | 10 | (公社)日本プラントメンテナンス協会
人材育成・教育フォーラム
富山国際会議場 [100人] |
| 2月
february | 28 ~ 3/2 | 2017 IEEE Electron Devices Technology
and Manufacturing Conference(EDTM)
富山国際会議場 ほか [300人] |

- | | | |
|---------------|---------|---|
| 1月
january | 1 ~ 5 | 第3回富山国際研究集会
“Higgs as a Probe of New Physics 2017”(HPNP2017)
富山大学五福キャンパス [100人] |
| | 3 | (一社)日本QA研究会第14回製造販売後部会総会
富山国際会議場 [200人] |
| 3月
march | 15 ~ 17 | 平成29年電気学会全国大会
富山大学五福キャンパス ほか [3,000人] |
| | 25 ~ 26 | 第42回日本微小循環学会総会
富山国際会議場 [100人] |

1 第6回コンベンション懇談会

- 日時：平成28年10月5日(水)13:00～14:15
- 会場：富山県民会館
- 参加人数：17名

富山県へのコンベンション誘致をさらに促進し、県外参加者への「おもてなし」の向上を図るとともに、関係者間の連絡調整を円滑に行うことを目的に、第6回コンベンション懇談会を開催しました。

今年度もコンベンションに係る会場施設、宿泊施設、業界団体等の方々に出席いただき、県と事務局から現在の誘致状況や昨年度のコンベンション参加者アンケート調査結果を説明した後、参加者との意見交換を行いました。

参加者からは、北陸新幹線開業から2年目を迎え、コンベンション参加者や観光客が増加しており、利用率や売り上げは好調に推移しているなど現状報告がありました。また、今後もこの開業効果を持続できるよう、誘致活動の強化をはじめ、コンベンション開催情報を共有し、細やかな受入態勢の整備や今後の課題などについて多くの意見が出され、改善すべき点に対する早急な対応の必要性や連携強化の必要性を確認しました。



2 国際会議まちなか歓迎セミナー

- 日時：平成28年10月5日(水)15:30～17:00
- 会場：富山県民会館
- 参加人数：47名(賛助会員、飲食・小売・宿泊業・商店街等関係者)

近年、富山県では国際会議の開催が増えていることから、街全体で外国人参加者をおもてなしできるよう、賛助会員の皆様や飲食・小売・宿泊業・商店街等関係者の方を対象に「国際会議まちなか歓迎セミナー」を開催しました。

インバウンドの先進地高山市から、トリップアドバイザー「外国人に人気のレストラン2016」で全国1位に認定された中華料理店「平安楽」の女将 古田 直子氏を講師にお招きし、「イヤがらないで、こわがらないで～みんなで国際都市富山に～」と題して、外国人のお客様に対する実践的なおもてなしについて、ご講演いただきました。

まず、外国人からみた「ストレス」とは何か、その「ストレス」から解放してあげることが「おもてなし」につながり、ストレスフリーの環境整備が必要であると説明されました。そして、高山市内の個々のお店における取組みから、長年にわたる自店での取組みまで、幅広く具体的事例をご紹介いただきました。

まずは、できるところから始めましょう。お一人のお客様の向こうには世界がある。何千、何万ものお客様がいらっしゃる。皆さんのこれからの頑張りが街の牽引役となり、富山が国際都市として発展していく足掛かりになるのでは。とメッセージをいただきました。



3 第26回国際ミーティング・エキスポ (IME2016)

- 日時：平成28年12月6日(火)～7日(水)
- 会場：パシフィコ横浜 展示ホールA
- 参加人数：2,791名

今年は会場を東京国際フォーラムからパシフィコ横浜に変え、第26回国際ミーティング・エキスポ(主催：観光庁・JCCB等)が開催されました。コンベンション事業等を推進する当財団を含め154団体が出展し、コンベンション主催団体や関係者が数多く訪れました。

富山県と当財団が共同で出展した「富山県ブース」では、北陸新幹線の開業で首都圏がより身近になったことから、学会や大会などの主催者の方々から多くの相談などがありました。全国トップレベルのコンベンション開催支援補助制度や会議施設・宿泊施設などを詳しく紹介し、県内での開催に向けて積極的な誘致を行いました。

また、県内の北陸新幹線駅や富山きとときと空港からの交通アクセスや豊富な観光資源・豊富な食材など、富山の魅力を大いにアピールしました。



魅力ある雪国とやまを目指して

とやまと雪との関わり

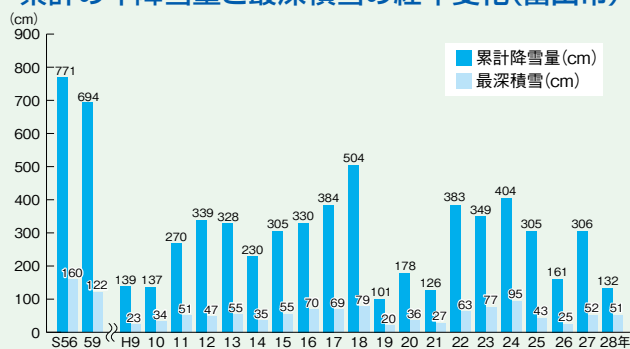
近年、暖冬・少雪の傾向にあります。とやまの先人たちは古くから雪に耐え、順応し、雪と関わってきました。豊かな水の恵みを受け、緑豊かな自然に囲まれ、住みよい生活ができるのは、降り積もる雪やその雪解け水のおかげです。

富山県では、56豪雪、59豪雪を契機として昭和60年3月に道県レベルでは全国で初めて『富山県総合雪対策条例』を制定し、県、市町村及び県民が一体となって、雪に強い、いきいきとした魅力ある郷土の創造を目指し、克雪はもちろん利雪や親雪にも積極的に取り組んでいます。



水の循環からみた富山の雪と生活のつながり

累計の年降雪量と最深積雪の経年変化(富山市)



克雪（雪による障害を克服する）

快適な暮らしや円滑な社会経済活動を支えるため、
降積雪時においても交通の確保に努めています。



生活や事業活動に支障がないよう
車道の早朝除雪を実施します。



歩道は通学路や駅周辺など歩行者の多い区間を重点的に除雪します。

地域やボランティアとの協働など、県民とのパートナーシップによる除排雪に努めています。



生活道路などの除排雪を促進するため、市町村が住民と連携して行う「地域ぐるみ除排雪」を支援しています。



交差点等にスコップを常備し、地域の方々等に除雪を行っていただく「雪と汗のひとかき運動」を推進しています。



⚠ ツルツル路面に注意!

雪がないように見えても、凍結してスケートリンクのように滑りやすい場所があります。

自動車編

☒ スリッパに注意

雪道はなかなか止まらないので、
ゆっくり走りましょう。
特に、坂道、交差点、カーブ、橋、
トンネルは注意しましょう！



☒ 出発前の確認

冬用タイヤを装着しましょう！
タイヤチェーンやスコップの
準備も忘れずに。



☒ 落雪に注意

橋や標識など頭上からの
突然の落雪に注意しましょう！



☒ 路上駐車はやめまし。

除雪作業や、交通の障害になる
路上駐車はやめましょう！



步行者編

☒

足の裏全体を、
路面に乗せる
イメージで歩く。

☒

急がずゆっくり、
歩幅を
せまくして歩く。



転倒に備えて、
両手はあけて



雪に不慣れな来県者の方も「富山県雪みちガイド」を参考に、雪道を安全にご利用ください。（新幹線駅、道の駅などで配布）

❄️ 利雪・親雪（雪を活かし、雪を楽しむ、雪に親しむ） ❄️

富山ならではの冬の味覚は、寒さや雪のなかでより美味しくなります。



冬の訪れとともにやってくる富山湾の王者「ブリ」



お正月に欠かせない「かぶら寿司」



いろんなご当地鍋が味わえる「日本海高岡なべ祭り」

雪に親しみ、冬を明るく過ごせるイベントなどの普及に努めています。



環水公園スイートイルミネーション(富山県富岩運河環水公園)



四季の五箇山「雪あかり」
(世界遺産「菅沼合掌造り集落」)



「ザ☆雪合戦なんど」
(南砺市[旧城端町])



☆フィールドウォッチング
「立山の雪を体験しよう」
(富山県立山カルデラ砂防博物館)



春の立山黒部アルペンルート「雪の大谷」には
国内外からたくさんの観光客が訪れます。

立山に「氷河」

富山県を代表する山、立山連峰は世界的な豪雪地帯であり、万年雪が日本一多く存在します。その中でも規模の大きな、劔岳の三ノ窓雪渓、小窓雪渓、立山の御前沢（ごぜんざわ）雪渓は、富山県立山カルデラ砂防博物館の調査により、流動する厚い氷体をもつ日本で唯一の現存する「氷河」であることが判明しました。



お問い合わせ

○富山県生活環境文化部県民生活課 TEL 076-444-3131 FAX 076-444-3477

ちょっと
ひといき

健康まめ知識

寒い夜は体の芯から温まる 鍋料理を囲みましょう!

ブリ起こしの雷が鳴り響くと本格的な冬がすぐそこ。鍋の季節がやってきました。今回は富山の旬の食材を使ったおすすめ鍋料理をご紹介します。立ち上る湯気と一緒においしい冬を味わいましょう。

まずは旬のブリを使った「ブリの酒かす鍋」。ブリの切り身は熱湯をかけて切り分け、昆布だし、味噌、酒かすで作ったスープに入れ、大根、人参、しめじ、ネギと一緒に煮ます。酒かすは代謝促進や風邪予防、美肌効果のある栄養食品で冷えた体を温めてくれます。また、魚の臭みを抑える働きもあるので「ブリの脂っこさ、青臭さが苦手」という人でも意外なほど食べられます。

次は人気の調味料・塩麴を使ったヘルシーな「塩麴の鶏鍋」。鶏もも肉2枚を一口大に切り、大さじ8杯の塩麴に1時間ほど漬け込み、白菜や椎茸、人参と一緒に鶏がらスープで煮ます。ポイントは鶏肉に塩麴をしっかりと染み込ませること。そうすれば肉のタンパク質が糖やアミノ酸に

加水分解されてふんわりとした食感になります。最後は雑炊にすればスープに溶けた栄養も丸ごと吸収できます。

クリスマスや忘年会の食卓に華やかさがほしい時は「鮭とかぼちゃのクリームシチュー鍋」。かぼちゃはビタミンAやカロチンが豊富で便秘改善や冷え性にも効果がある冬野菜。これを子どもにも人気のクリームシチュー風に仕上げました。まずはブロッコリー、人参、じゃがいもはさつと下茹でし、粗挽きウインナーと共に一口大に切ります。鮭は塩コショウと酒をふっておきます。鍋にお湯、クリームシチューの素を入れてとろみのあるスープを作り、具材を入れて煮込み、最後に生クリームを入れてコクを出します。

旬の食材がたくさん入った冬の鍋は美味しくて栄養も抜群。ぜひ、ひと手間かけて作ってみましょう。



平成27年国勢調査 人口等基本集計結果（確報値）から

平成27年10月1日を期日として国勢調査が全国一斉に実施され、先般、人口と世帯数の確報値が公表されました。ここでは調査結果から、富山県の世帯と住宅の状況について紹介します。

1 一般世帯の1世帯当たり人員は2.66人で全国第4位

富山県の総世帯数は391,171世帯で、施設等の世帯（学生寮、病院、老人ホーム等の施設に入所する世帯）を除く一般世帯数は390,313世帯であり、平成22年に比べ7,882世帯、2.1%（全国2.9%）増加しています。

一般世帯の1世帯当たり人員は、全ての都道府県で減少しています。富山県は平成22年に比べ0.13人減少して2.66人となり、人員数の大きい順に全国第4位（前回第4位）となりました。

2 「単独世帯」が増加するものの「夫婦と子供から成る世帯」が最も多い

一般世帯数を家族類型別にみると、「夫婦と子供から成る世帯」が103,419世帯（一般世帯の26.6%）と最も多く、続いて「単独世帯」（一人暮らし世帯）102,059世帯（同26.3%）、「夫婦のみの世帯」76,084世帯（同19.6%）、「ひとり親と子供から成る世帯」34,924世帯（同9.0%）となっています。

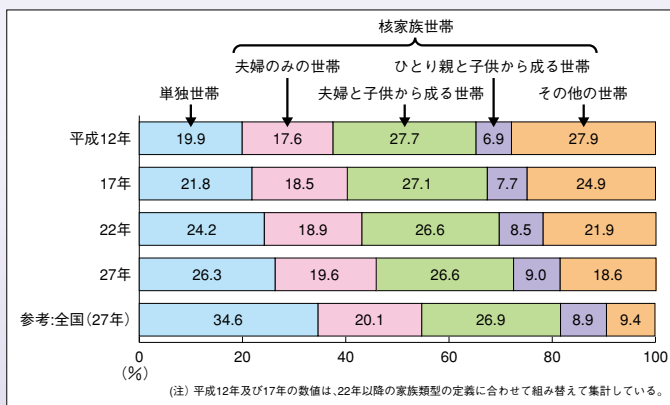
なお、全国では「単独世帯」の割合が34.6%を占め、「夫婦と子供から成る世帯」を7.7ポイント上回り最多となっていますが、富山県は依然として「夫婦と子供から成る世帯」が最も多い状況となっています。

3 「持ち家」の割合は78.1%で全国第1位

住宅に住む一般世帯に占める「持ち家」の割合（持ち家率）は78.1%と平成22年（78.3%）に比べ0.2ポイント低下したものの、前回同様全国第1位となりました。

お問い合わせ 富山県統計調査課 TEL 076-444-3192 FAX 076-444-3490

一般世帯の家族類型別割合の推移（平成12年～27年）



富山県内の博物館・美術館など

富山県国際健康プラザ（とやま健康パーク）

当施設は、3つのエリアがあります。身近な健康づくりを体験・実践するための「健康スタジアム」、健康づくりの学習をするための「生命科学館」、緑豊かな「屋外健康づくり施設」が一体となり健康づくりをお手伝いする施設です。「健康スタジアム」では、トレーニングマシンやスタジオ、温水プールで運動ができ、温水を楽しむバーデゾーンや湯治庵では心や体を癒せます。「生命科学館」では、栄養・運動・休養について子どもから大人まで楽しく学ぶことができます。「屋外健康づくり施設」では、芝生広場や1kmのトリムコース、じゃぶじゃぶ池、健康遊歩道、パークゴルフ場などがあります。

DATA

〒939-8224 富山市友杉151番地 TEL076-428-0809 FAX076-428-0831

<http://www.toyama-pref-ihc.or.jp/>

●開館時間 「健康スタジアム」平日/午前10時～午後10時 日曜日・祝日/午前10時～午後7時 「生命科学館・屋外健康づくり施設」午前10時～午後5時30分 ●入館料 「健康スタジアム」大人1時間510円/2時間30分1,030円/1日1,540円/小中学生半額/未就学児は無料 「生命科学館・屋外健康づくり施設」無料 ●休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、施設点検日、元日 ●アクセス/ JR富山駅から「総合運動公園行き」バスで約30分「とやま健康パーク」下車すぐ、北陸自動車道富山ICから車で約5分



黒部市宇奈月国際会館「セレネ美術館」

「黒部峡谷の大自然を、絵画芸術を通して未来へ伝える」を基本理念とする美術館です。この趣旨に賛同いただいた現代日本画壇を代表する7名の画家（平山郁夫・塩出英雄・福井爽人・田淵俊夫・竹内浩一・手塚雄二・宮廻正明）と美術館が密接に協力して黒部を取材し、完成した作品を常設展示しています。そして、作品に込められた画家たちの様々なメッセージを受け取ってもらいたいと思っています。

ここにしかない「もうひとつの黒部峡谷」をお楽しみください。

DATA

〒938-0282 黒部市宇奈月温泉6-3 TEL 0765-62-2000 FAX 0765-62-2020

E-mail info_selene@unazuki.org <http://www.unazuki.org/selene/>

●開館時間 午前9時～午後5時30分（入館は午後5時まで） ●入館料 一般610円 高・大生510円 中学生以下無料 ●休館日 11月～3月の火曜、年末（12/29～12/31） ●アクセス/ 富山地方鉄道宇奈月温泉駅から徒歩5分、北陸自動車道黒部ICから車で25分



氷見市立博物館

常設展示は、「あゆみ」「とる」「つくる」のテーマで、氷見市の歴史・文化を紹介しています。代表的な展示として、縄文時代の暮らし、古墳の副葬品、中世の山城と石塔、木造和船と船大工、「藤箕」と「そうけ」の製作、獅子舞道具があります。また展示室内に移築した明治時代の民家は、年6回季節や行事に応じたしつらいに模様替えしています。漁業関係の資料は、平成27年に国の登録有形民俗文化財になりました。

富山湾に面し、能登半島の一角にあたる氷見。その歴史と、農漁村の一昔前ののくらしを知ることができる施設です。

DATA

〒935-0016 氷見市本町4番9号 TEL0766-74-8231 FAX0766-74-5520

E-mail hakubutsukan@city.himi.lg.jp <http://www2.city.himi.toyama.jp/museum/>

●開館時間 午前9時～午後5時（入館は4時30分まで） ●入館料 大人100（60）円、小中学生50（30）円 ※（ ）内は30名以上の団体料金 ●休館日 月曜日（祝日の開館と振替休館日はHP等で要確認）、年末年始12/28～1/4 ●アクセス/ JR氷見駅から徒歩7分、能越自動車道氷見ICから車で10分



富山おみやげ図鑑

61

「特撰ますの寿し」

富山名物「ますの寿し」をはじめ各種押し寿司が人気の老舗「味の笹義」。厳選した素材にこだわり、職人が伝統の技で一つ一つ手作りしています。おすすめの「特撰ますの寿し」は、富山県産コシヒカリに脂ののった最高級のますの腹身を贅沢に厚切りにしてのせた逸品。ますの旨みがたっぷり、食べごたえ満点です。おみやげにご贈答に是非どうぞ。

有限会社 味の笹義

富山市小中160

TEL 076-429-0801 FAX 076-429-4454

URL <http://www.sasayosi.com/>



62

「富山ブラック&白エビラーめん」

東京ラーメンショーで5度に渡る日本一を誇る名店「麺家いろは」の人気メニュー！お土産品も自社製造にこだわり、富山ブランドを全国に、更には世界に展開しています。

富山ブラック麺家いろは（株式会社 天高く）

CiC店：富山市新富町1-2-3 CiCビルB1

TEL / FAX 076-444-7211

URL <http://www.menya-iroha.com/>



平成28年度コンベンション参加者アンケート調査結果

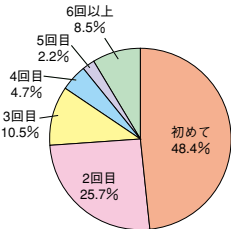
県内での平均消費額は54,043円

—— 宿泊数は平均2.0泊、来県回数は平均2.1回 ——

(公財)富山コンベンションビューローは昨年8月～10月、富山県内で開催された全国規模のコンベンションから、分野の異なる5大会を抽出。県外参加者4,750人を対象にアンケートを実施しました。その結果、県内での平均消費額は、54,043円(前年比0.3%増)でした。以下は主な項目の結果。

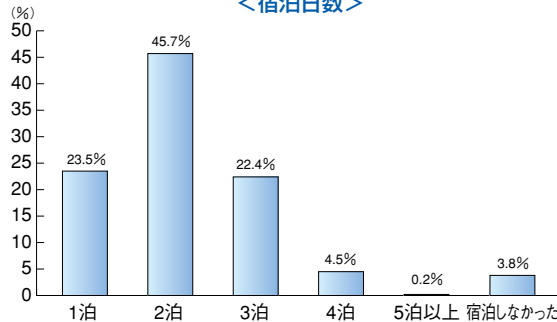
回答者 554人
回答率 11.7%

<来県回数>



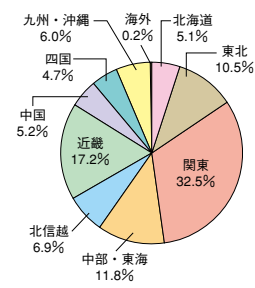
富山県への来県回数
約5割が初来県

<宿泊日数>



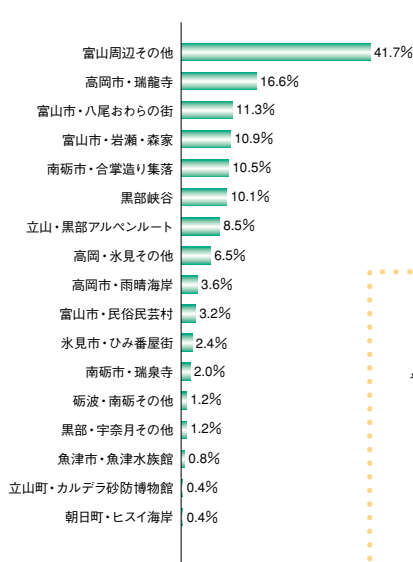
宿泊日数

<参加者構成>

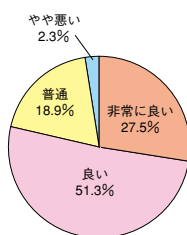


参加者の構成
約3割が関東から

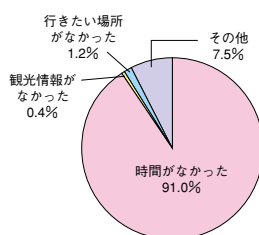
<訪れた観光地>



<観光地の印象>

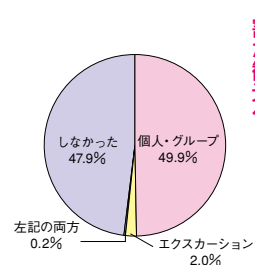


<観光しなかった理由>



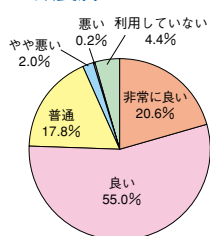
観光しなかった理由
約9割が時間不足

<観光しましたか>

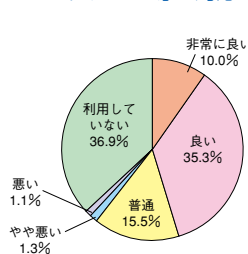


観光について
約5割が観光へ

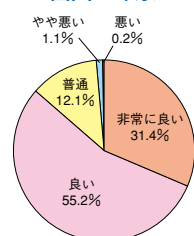
<飲食店のサービス>



<タクシー等の対応>

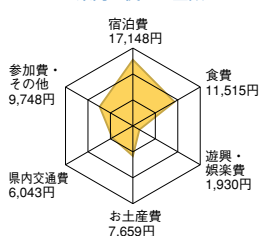


<富山の印象>



富山の印象

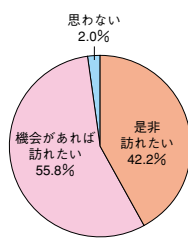
<県内で使った金額>



富山県内での1人平均消費額 (単位:円)			
	28年度	27年度	前年比
宿泊費	17,148	16,940	+1.2%
食費	11,515	9,628	+19.6%
遊興・娯楽費	1,930	1,965	-1.8%
お土産費	7,659	8,322	-8.0%
県内交通費	6,043	7,095	-14.8%
参加費・その他	9,748	9,926	-1.8%
合計	54,043	53,876	+0.3%

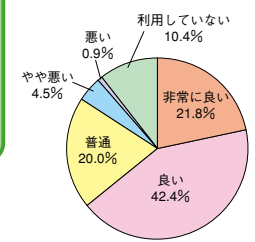
県内で使ったお金
食費に11,515円
お土産費に7,659円

<再訪の可能性>



再訪の可能性
98%の人が「再訪したい」と回答

<滞在中の交通の利便性>



交通の利便性
約6割が「便利」と評価

注) 四捨五入により100%にならない場合があります。

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年も北陸新幹線の開業効果などにより、国際会議をはじめ、国内外からたくさんの皆さんをお迎えすることができました。本年も多くの方々に富山の魅力を発信するとともに、「おもてなし」の向上を図り、一層の支援体制を充実したいと思います。

コンベンション開催の支援やとやまの情報などは、ホームページをご覧ください。

ようこそ、富山県へ

[編集・発行]



公益財団法人
富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル7F
TEL.076-421-3300 FAX.076-421-0963
URL : <http://www.toyama-cb.or.jp/> E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp